

# 血液内科58 EPd

☆適応疾患名: 多発性骨髄腫

1コース

【1、2コース】			投与スケジュール			
薬剤	標準投与量	投与方法	1week	2week	3week	4week
エムプリシティ	10mg/kg	点滴静注	day1	day8	day15	day22
ポマリスト	4mg/body	内服	day1~21			
デキサート	※33mg/body (75歳以上は16.5mg)	点滴静注	day1	day8	day15	day22

※レナデックス(内服)の場合は40mg/body(75歳以上は20mg)

【3コース以降】			投与スケジュール			
薬剤	標準投与量	投与方法	1week	2week	3week	4week
エムプリシティ	20mg/kg	点滴静注	day1			
ポマリスト	4mg/body	内服	day1~21			
デキサート	※33mg/body (75歳以上は16.5mg)	点滴静注	day1	day8	day15	day22

※レナデックス(内服)の場合は40mg/body(75歳以上は20mg)

エムプリシティ(エロツズマブ): エムプリシティ点滴静注用300mg, 400mg

【血管外漏出時の組織侵襲: 非炎症性薬剤】

レブラミド(レナリドミド): レブラミドカプセル5mg

デキサート or レナデックス(デキサメタゾン): デキサート注射液6.6mg or レナデックス錠4mg

プレメディケーション: エムプリシティ投与60分前に解熱鎮痛薬(カロナール500mg)を内服  
同時に抗ヒスタミン薬(ポラミン)とH2受容体拮抗剤(ガスター)を静注

	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
エムプリシティ	●							●※						
ポマリスト	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
デキサート or レナデックス	●							●						

	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	●※							●※						
	●	●	●	●	●	●	●							
	●							●						

※3コース以降のエムプリシティは day1のみ投与

R2.3.16 作成

R3.6.4 改訂

◎必ず 0.22 ミクロン以下のフィルターを用いて投与すること

【初回投与】

	本管	側管	
30分	生理食塩液 100mL	デキサート33mg (75歳以上は16.5mg) 生理食塩液 100mL	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     カロナール500mg 1T 内服                      ポラミン注5mg 静注                      ガスター注射液+生食20mL静注                 </div>
1時間			
30分		エムプリシティ10mg/kg 生理食塩液 250mL (投与速度30ml/h)	※体重別投与量一覧を参照 (注射用水で溶解)
30分		(投与速度60ml/h)	
最後まで		(投与速度120ml/h)	

【2回目投与】

	本管	側管	
30分	生理食塩液 100mL	デキサート33mg (75歳以上は16.5mg) 生理食塩液 100ml	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     カロナール500mg 1T 内服                      ポラミン注5mg 静注                      ガスター注射液+生食20mL静注                 </div>
1時間			
30分		エムプリシティ10mg/kg 生理食塩液 250mL (投与速度180ml/h)	※体重別投与量一覧を参照 (注射用水で溶解)
最後まで		(投与速度240ml/h)	

【3 及び 4 回目投与以降、第 2 コースまで】

	本管	側管	
30分	生理食塩液 100mL	デキサート33mg (75歳以上は16.5mg) 生理食塩液 100mL	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     カロナール500mg 1T 内服                      ポラミン注5mg 静注                      ガスター注射液+生食20mL静注                 </div>
1時間			
最後まで		エムプリシティ10mg/kg 生理食塩液 250mL (投与速度300ml/h)	※体重別投与量一覧を参照 (注射用水で溶解)

【第 3 コース目】

	本管	側管	
30分	生理食塩液 100mL	デキサート33mg (75歳以上は16.5mg) 生理食塩液 100mL	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     カロナール500mg 1T 内服                      ポラミン注5mg 静注                      ガスター注射液+生食20mL静注                 </div>
1時間			
30分		エムプリシティ20mg/kg 生理食塩液 250mL (投与速度180ml/h)	※体重別投与量一覧を参照 (注射用水で溶解)
最後まで		(投与速度240ml/h)	

【第 4 コース目以降】

	本管	側管	
30分	生理食塩液 100mL	デキサート33mg (75歳以上は16.5mg) 生理食塩液 100mL	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     カロナール500mg 1T 内服                      ポラミン注5mg 静注                      ガスター注射液+生食20mL静注                 </div>
1時間			
最後まで		エムプリシティ20mg/kg 生理食塩液 250mL (投与速度300ml/h)	※体重別投与量一覧を参照 (注射用水で溶解)

R2.3.16 作成  
R3.6.4 改訂

**【エムプリシティ短縮投与】**

※エムプリシティ2回目以降に infusion reaction が見られない場合に限り2コース目からデキサート、カロナール、ポララミン、ガスター投与後の 1 時間経過観察を省略することが可能